

入場
無料



東日本鉄道文化財団 駅コンサート

仙台駅 杜の都コンサート

時間の道具は鉄道、時間の遊びは音楽
—— 駅でエンタメを！

開催日時

2026年9月3日(木)
15:00～ ※公開リハーサル 13:00～14:00

JR仙台駅2階ステンドグラス前

※当日の撮影・録音はお断りします

・曲目・

1. シュトラウス：こうもり序曲
2. シュライナー：だんだん小さく
3. ドップラー：ハンガリー田園幻想曲
4. 村井 邦彦：翼をください
5. プッチーニ：私のお父さん
6. チャイコフスキー：4羽の白鳥の踊り
7. チャイコフスキー：花のワルツ
8. ロジャース：サウンド・オブ・ミュージック・メドレー
9. ブラームス：ハンガリー舞曲 第5番

演奏



仙台フィルハーモニー管弦楽団メンバー(九重奏)

歌唱



浅野 千尋(メゾソプラノ歌手)

お話・ 音楽監督



池辺 晋一郎(作曲家)

主催：公益財団法人東日本鉄道文化財団
後援：東日本旅客鉄道株式会社仙台事業本部

お問い合わせ：東日本鉄道文化財団 Tel:03-5334-0623 <https://www.ejrcf.or.jp>

※ 出演者・曲目などが変更になる場合がございます。ご来場者が多数の場合、エリア制限をさせていただきます。また、急遽中止となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

公益財団法人 東日本鉄道文化財団



JR
JR東日本

仙台駅 杜の都コンサート

時間の道具は鉄道、時間の遊びは音楽 —— 駅でエンタメを！



公益財団法人東日本鉄道文化財団では「日々多くの人々が行き交う駅を舞台に、誰もが気軽に音楽を鑑賞できるコンサート」を合言葉に、東日本エリア各地の駅で豊かな芸術に触れていただけるコンサートを開催しています。2017年には公益社団法人企業メセナ協議会が優れた芸術文化支援活動を表彰するメセナアワードの優秀賞「プラッと音楽賞」を受賞いたしました。仙台駅では音楽監督に作曲家の池辺晋一郎氏を迎えて、2006年より「杜の都コンサート」を開催しています。

今回は、仙台フィルハーモニー管弦楽団による管弦楽の演奏をお届けいたします。歌も交えたバリエーション豊かな音楽をこの機会にぜひご覧ください。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

出演者プロフィール



演奏 仙台フィルハーモニー管弦楽団メンバー（九重奏）

1973年創立。2023年には創立50周年を迎え、常任指揮者 高関健、指揮者 太田弦のもとで充実した活動を繰り広げている。2011年の東日本大震災後は、「音楽の力による復興センター・東北」と協力し、音楽を被災者のもとに届け絆をつむいだ。現在、本拠地である日立システムズホール仙台での定期演奏会をはじめ、「仙台クラシックフェスティバル(せんくら)」への出演など、「杜の都」仙台を拠点として、年100回を超える演奏活動を展開している。今回は、弦楽と管楽のアンサンブルによる豊かな音楽の味わいを皆様にお届けする。



歌唱 浅野 千尋

東京都出身、ボストン在住。ニューイングランド音楽院にて声楽教授法の修士号および演奏ディプロマを取得。現在、同院にて声楽講師を務める。2023年メトロポリタン・オペラ・ラフォント・コンクール・プエルトリコ地区優勝、2025年アイオワ地区優勝・中西部地区第2位。2024・2025年マールボロ音楽祭、2026年イエローパーン音楽祭に参加。演奏活動と並行し、声楽教授法や音響学の研究・指導にも注力している。



お話・音楽監督 池辺 晋一郎

日本音楽コンクール、尾高賞などの受賞の他、映画、テレビ等の附帯音楽分野での受賞も多数。2004年紫綬褒章。2018年文化功労者。2022年旭日中綬章。2025年度日本芸術院賞。主要作品は交響曲 No.1～11、オペラ「死神」「千姫」他。演劇音楽は約520本を担当している。現在、東京音楽大学名誉教授、東京オペラシティ・ミュージックディレクター、石川県立音楽堂洋楽監督、姫路市文化国際交流財団芸術監督、せたがや文化財団音楽監督。

ご来場のみなさまへ



- 公演の撮影・録画・録音は固くお断りします。
- 出演者・曲目などが変更になる場合がございます。
- ご来場者が多数の場合、観覧エリアを制限させていただきます。
- 大規模な運転見合わせや、天候の状況等により急遽中止となる場合がございます。
- 写真、イラストはイメージです。
- 掲載情報は2026年8月現在のものです。